



## 派遣担当者の声

株式会社砂子組：代表取締役 専務執行役員 砂子 晋太郎 (敬称略)

### 1. 旭川校の研修を受講するきっかけを教えてください。

昨年当社は設立60周年を迎えたことを契機に、改めて社内での教育体制の整備を検討していたところ、顧問から旭川校を紹介してもらいました。当社は現社長が古くから人材育成に注力していましたが、昨今は企業を取り巻く環境が激変していることから、企業も変化に対応していかなければならず、同じ人材育成の仕方では厳しいと考えていました。そこで、幅広く社員全員が学習できる環境を整備しなければならないと考え、旭川校の研修を受講することにしました。旭川校の研修は受講料がお手頃で、かつ階層別、体系別の多種多様な講座があることから、社員一人一人に合わせて派遣しやすいことが大きなメリットです。昨年は人材育成プロジェクトの初年度と位置づけ、100名程の社員に受講してもらいました。

### 2. 旭川校の研修を受講して良かったところを教えてください。

旭川校の研修はグループ形式が多く、参加した研修もグループ形式でしたので様々な立場の受講者の方々と意見交換を多くできたところです。普段の業務で感じている課題や問題点などは業種・職種などによって様々であることに気づかされ、自社の社員はどうだろうかなどと振り返る良い機会となりました。施設自体もコロナ対策が万全であり、食堂、宿泊棟なども完備されていることから学ぶ場所として最適だと思います。

### 3. 研修受講の効果を感じているところはありますか。また、今後についても教えてください。

先ほど述べた通り、昨年から人材育成プロジェクトが始動したところですが、社員一人一人の価値観や方向性が明らかとなったことが一番の収穫でした。そこから課題の洗い出しもしやすくなりました。また、砂子グループ全体の社員のスキルアップを実現すべく、必要な知識やスキルを習得するための研修制度として昨年「SUNAGOアカデミー」を開設しました。ここでは主に旭川校の研修を受講した社員が講師を務め、研修を通して得た知識やノウハウを社内全体に共有することで、学ぶ人・教える人それぞれが成長できる機会を設けて研修受講の効果を最大化しています。今後も旭川校で引き続き勉強することで社員がより育ち、輝ける環境を作り出したいと思っています。そうすることで、離職率も低下し、ひいては業界において建設人材そのものが一番の魅力となるはずですが、当社はICT活用による社会的認知度は高いですが、あくまでも人材育成のツールとしてのICT活用に過ぎないので、まずは個人が自発的成長を出来る様な組織を目指して動き続けたいと思っています。

#### 株式会社 砂子組 (本社:空知郡奈井江町 本店:札幌市)

- 会社概要
- 【事業内容】 土木建築工事、石炭採掘販売
- 【創業】 1962年(昭和37年)
- 【資本金】 8,800万円
- 【従業員数】 189名

代表取締役 専務執行役員 砂子 晋太郎



## 受講者の声

株式会社砂子組：建築部次長 大見 大祐 人事部労務課課長代理 杉本 真規 建築部リニューアル室係長 近藤 美都子 (敬称略)

### 旭川校の研修を受講して良かったところを教えてください。

#### 【大見さん】

私はリーダーシップの講座を受講しましたが、講師の事例を交えた非常にわかりやすい説明で腹落ちしやすかったです。今後は学んだ内容をいかに職場に落としこんでいくかがカギとなりますが、現状は日々の業務に忙殺されて中々活かせていないところが正直なところですので、研修内容を定期的に振り返るなどして実践していきたいと思っています。

#### 【杉本さん】

私は人事部に所属しておりますので、人材定着の講座を受講しましたが、社内に活かそうな内容が盛りだくさんでした。早速講座内で学んだことを基に、研修で学んだことを発表する場を半月に1回部会で設け、上司も交えて議論できるようにするなどしました。研修を受講することにより、自身では気付くことができなかった手法を色々学ぶことができ、非常に勉強になったと感じています。

#### 【近藤さん】

私はコミュニケーションの講座を受講しましたが、自部署ではお客様と接する機会が多いため、受講後に学んだことを早速部署内で共有しました。部署のメンバーからも非常に好評で、自らも「今までこうしていたけど、実はこれってあまりよくなかったんだ…」と気づかされることもあり、自身を見つめなおすことが出来ました。また、ファシリテーション講座を受講したメンバーには打ち合わせの際に司会者をやってもらうことで、研修で学んだことを早速実践してくれています。



左から 大見 次長、近藤 係長、杉本 課長代理